

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: 姫路市立中央体育館 Lコート

試合区分: No. 109 成年男子 準々決勝

期 日: 2006(H18)年10月2日(月)

主審: 藤本洋

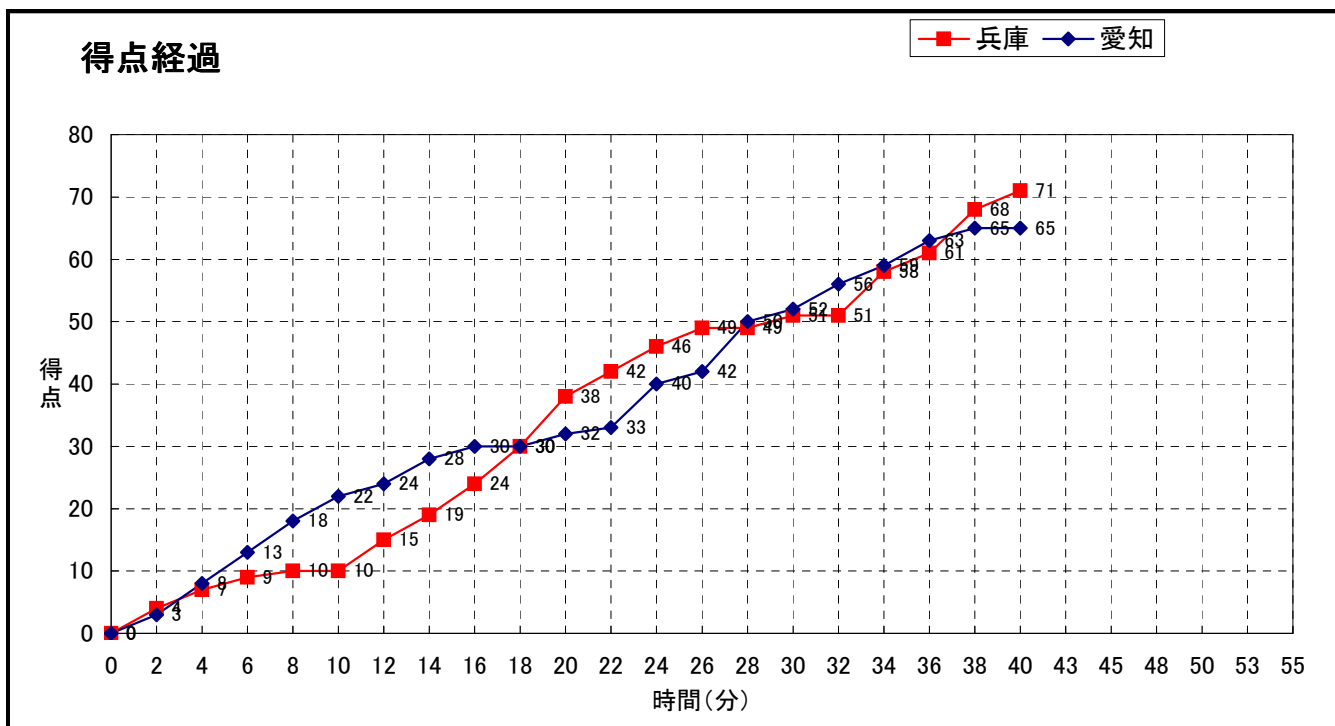
開始時間: 10:00

副審: 岩木太郎

終了時間: 11:40

兵庫						○ 71		● 65						愛知					
(開催地)								(東海)											
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F				
4		川地 昌吾	0	0	0	0	3	4		高階 俊和	4	0	1	2	3				
5		沼波 望	1	0	0	1	1	5		落合 恭兵	10	0	2	6	2				
6		田原 翔	0	0	0	0	1	6	*	地濃 健太郎	9	0	4	1	3				
7		松本 義久	9	1	2	2	1	7		馬場 洋成	-	-	-	-	-				
8	*	吉本 為理	2	0	1	0	2	8	*	足立 尚也	15	1	6	0	4				
9	*	二杉 光亮	2	0	1	0	2	9	*	澤木 渉	5	1	1	0	1				
10	*	濱田 卓実	38	2	14	4	1	10	*	近藤 敏成	2	0	0	2	4				
11		城山 大樹	0	0	0	0	1	11		竹田 明広	9	1	2	2	2				
12		樋口 義規	2	0	0	2	0	12		藤村 慎吾	0	0	0	0	0				
13	*	熊谷 尚之	12	2	3	0	3	13		横本 卓弥	3	1	0	0	0				
14	*	阪下 博則	5	0	2	1	2	14	*	大原 健	8	0	2	4	3				
15		永山 剛	0	0	0	0	1	15		中嶋 謙伍	-	-	-	-	-				
コーチ 塚本 清彦															コーチ 岡村 弘				
合計			71	5	23	10	18	合計			65	4	18	17	22				

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル



ゲームレポート

第1ピリオド、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。先制点は愛知、#14大原の3Pファウルによる3本のフリースロー。これを全て決め、愛知3点のリード。この後、お互いファウルが増え、フリースローでの加点が続き、第1ピリオド22-10で愛知が12点リードで終わる。

第2ピリオド、開始早々愛知のファウルが続き、兵庫の#9二杉のバスケットボールカウントなどで流れが変わっていく。兵庫の#7松本、#10濱田がミドル、3Pシュートを次々に決め、さらに#8吉本、#10濱田のスティールなどで、38-32と兵庫6点差のリードで前半を終える。

第3ピリオド、兵庫#8吉本のドライブインシュートで得点するも、愛知#8足立のミドル、3Pシュート、#11竹田の3Pシュート、#14のドライブインなどで得点を重ね、52-51と愛知の1点リードで終わる。

第4ピリオド、お互いナイスディフェンスで点が入りにくく、4分がたった時点で愛知3点リード。愛知#8足立、兵庫#10濱田、と両チームのポイントゲッターが活躍するが、一進一退の攻防が続く。しかし残り3分で兵庫が逆転。残り1分、兵庫が4点のリード。たまたま愛知がタイムアウトを取る。残り1分でお互いオールコートプレスの激しいディフェンスを展開。残り30秒兵庫はストーリングで時間を使い、愛知のファウルを誘う。兵庫はじりじりと得点を重ね、71-65の6点差で準決勝進出を果たした。

担当者: 田口 哲也(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会